



すきっぷ

3年 学級通信
10月20日 発行
No13

いちじく農園見学

10月14日(木)に宝達のいちじく農園へ、バスに乗って見学に行きました。JAからいちじく栽培の専門の方が来て下さり、子どもたちの質問に丁寧に答えてくださいました。宝達志水町では4種類のいちじくを育てているそうです。この後、調べて分かったことなどを新聞にまとめていきます。

子どもたちの感想

- ・いちじくを作っている人は町に39名おり、いちじく作りを始めて50年だと知りました。
- ・いちじく畑は押水第一小のグラウンド15こ分あると知りました。
- ・いちじく作りで大変なことは、水やり、箱詰め作業だそうです。特に雨の日に収穫すると、扇風機で乾かしてから箱詰めするなんて大変だなと思いました。
- ・いちじく作りには、たくさんの苦労があると分かりました。これから、感謝して食べたいです。

この日の様子はさくらチャンネルにも出ています。



学年発表

10月15日（金）の学年発表で、総合学習で調べたいちじくについて発表しました。生産背景や、種類。前日に行ったいちじく農園の見学で分かったことも発表できました。前日の午後にした原稿を、きちんと覚えて言うことができていました。



親子学級

10月17日（日）に家庭室でフルーツサンドとカラフルソーダ作りを行いました。学年委員の酒井さんと金子さんに実演をしていただき、スムーズに作ることができました。子どもたちもお母さん方も笑顔いっぱいの会になりました。

